

区民等の意見提出手続き（パブリックコメント）の結果をお知らせします

いずれも改定に先立ち、「杉並区区民等の意見提出^{てつぱ}手続に関する条例」に基づき、「広報すぎなみ」①1月15日号②～④3月15日号などで公表し、皆さんからご意見を伺いました。

改定した計画の全文、頂いたご意見の概要と区の方考え方等は、下記の閲覧場所のほか、区政資料室（区役所西棟2階）、区民事務所、図書館でいずれも7月30日まで閲覧できます（閲覧場所の休業日を除く）。また、区ホームページ（右2次元コード）でも閲覧できます。



①杉並区耐震改修促進計画

●意見提出期間=1月15日～2月14日 ●ご意見はありませんでした 〇市街地整備課耐震改修担当

閲覧場所 市街地整備課耐震改修担当（区役所西棟3階）

②杉並区スポーツ推進計画「健康スポーツライフ杉並プラン」

●意見提出期間=3月15日～4月14日 ●意見提出件数=15件（延べ20項目） 〇スポーツ振興課

主なご意見の概要	区の方考え方
子どもの運動量を増やすためには、学校生活の中でスポーツ・運動に触れる機会を増やすとよいと思う。	子どもたちがスポーツに関する多様な関わりを通して、生涯にわたりスポーツに親しむことができる基礎を培うことができるよう、学校教育分野等の各部署と連携しながら、地域での多様な遊び・スポーツ体験の充実と、学校での体づくり活動の充実を図っていきます。
障害者は、体育施設を予約しても、体調不良や天候不良になると現場に行くことができないことがあり、予約をためらってしまう。運動したいときに、ふらっと施設へ行って予約なしでリハビリ体操などの教室に参加できる場があるとよいと思う。	より多くの障害者が身近な場所で気軽にスポーツ・運動に親しむことができる環境づくりを行っていくことが重要です。改定後の計画では、障害者が気軽に体育施設に来館しスポーツに親しめる場をつくる、新たなネットワーク事業等を進めていきます。
区民体育祭については、競技者が日頃の練習成果を実感する場であることから、「発表の場」ではなく、「成果の実感できる場」と表記してはどうか。	区民体育祭は、各種スポーツを行っている区民・団体等が日頃からの練習の成果を実感する場でもあるため、ご意見を踏まえ記述内容を修正します。

閲覧場所 スポーツ振興課（区役所東棟6階）、体育施設

③杉並区環境基本計画

●意見提出期間=3月15日～4月15日 ●意見提出件数=17件（延べ65項目） 〇環境課庶務係

主なご意見の概要	区の方考え方
家庭や事業所の電力を再エネ電力に切り替えることの推進も重要ではないか。	再生可能エネルギー由来の電力利用は重要と考えており、区では、家庭等を対象に太陽光発電システムや蓄電池等の導入助成の実施、遊休区有地等を活用した再生可能エネルギー発電事業の実施に向けた調査・研究等に取り組んでいます。その他、東京都の取り組みである、家庭に向けた再エネ電力の購入を促す事業を紹介するなど、今後も再生可能エネルギー由来の電力の利用促進に努めます。
ワンウェイプラの削減について、区自らもプラの排出削減に努めてほしい。	区では、本庁舎にボトル対応型給水機の設置や、一部ペットボトル以外の飲料自動販売機の設置など、ワンウェイプラスチックの削減等への取り組みを行っています。引き続きワンウェイプラスチックの削減等に努めていきます。
目標値を達成するための具体策を明確に示してほしい。	基本計画ごとに具体的な取り組みや、「ご家庭での省エネポイント」として具体例を示していますが、今後周知する際には、分かりやすくお伝えできるよう工夫していきます。

閲覧場所 環境課庶務係（区役所西棟7階）

④杉並区一般廃棄物処理基本計画

●意見提出期間=3月15日～4月15日 ●意見提出件数=6件（延べ12項目） 〇ごみ減量対策課事業計画係

主なご意見の概要	区の方考え方
新型コロナウイルス感染症等の影響による生活様式の変化等からプラスチック排出量が増加している要因は、総菜用容器等によるものなので、ワンウェイプラスチックの説明に総菜用容器等を加えてはどうか。	削減が容易なストロー・スプーン・フォークを例として挙げましたが、総菜用容器等のプラスチック製容器包装も、削減の必要があるワンウェイプラスチックになるため、用語説明の例に追加記載します。
家庭ごみの排出状況について、「新型コロナウイルス感染症のごみ性状への影響を観察」も調査目的とされているが、その結果が記載されていない。	ご意見を参考に、令和元年度調査と比較した、新型コロナウイルス感染症のごみ性状への影響を記載します。

閲覧場所 ごみ減量対策課事業計画係（区役所西棟7階）

電気とガスの使用量を削減して商品券をもらおう!

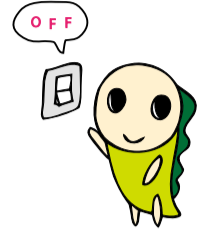
すぎなみエコチャレンジの参加者を募集します!

10~12月の3カ月間、ご自宅または事業所で電気・ガスの省エネ(節約)に取り組んでください。前年同月と比較して使用量を一定割合以上削減できた方に、削減割合に応じて区内共通商品券を差し上げます!

— 問い合わせは、環境課環境活動推進係へ。



▲区ホームページ



<スケジュール>

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
① 参加登録申請			② チャレンジ取り組み			③ 報告		④ 商品券送付

1 参加登録申請

対象 区内在住の方・区内事業所のうち、3年10月以降同一の場所に住所・所在地がある方
※申し込みは1世帯・事業所につき1件まで。

定員 800名(申込順)

申請方法 区ホームページから申し込み。または申請書(環境課<区役所西棟7階>、区民事務所、地域区民センターで配布。区ホームページから取り出せます)を、同課へ郵送

申請期限 8月31日(消印有効)

その他 参加登録受付が完了した方へ、9月下旬にご案内および結果報告書を送付します

2 チャレンジ取り組み

省エネ行動に取り組んで、電気・ガスの使用量を節約しましょう!

取組期間 10~12月

省エネ行動の一例は3面をご覧ください!

3 報告

報告方法 区ホームページから。または結果報告書を、ご案内に記載の送付先へ郵送

※報告には4年10月~12月分の電気・ガスの検針票と3年10月~12月分の電気・ガスの検針票が必要です。報告方法の詳細は、ご案内でお知らせします。

報告期間 5年1月4日~2月28日(消印有効)

4 商品券送付

削減割合に応じた区内共通商品券をお送りします!

発送時期 5年3月下旬(予定)

削減割合と区内共通商品券の金額

- ・5%以上削減 500円相当
- ・10%以上削減 1000円相当
- ・20%以上削減 3000円相当

あなたのまなざしで再出発を見守る社会へ

7月は社会を明るくする運動強調月間です

社会を明るくする運動は、全ての国民が犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの立ち直りについて理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、安全で安心な地域社会を築くための全国的な運動です。法務省が主唱しており、今年で72回目を迎えます。

区では、区長を委員長とした推進委員会を設置し、杉並区保護司会をはじめとした地域団体の皆さんと共にこの運動を推進しています。

— 問い合わせは、保健福祉部管理課地域福祉係へ。



▲更生保護のマスコットキャラクター 更生ペンギンのホゴちゃん、サラちゃん



更生保護

社会の中での立ち直りを導き、助け、再び犯罪や非行に陥るのを防ぐ仕組みで、保護司や協力雇用主をはじめ、多くの方が関わっています。「信じてくれる人がいること」「必要とされる場所があること」、それは更生への大きな支えとなります。更生保護は、社会に暮らす人たちが広く関わることで達成される取り組みです。

区の更生保護団体

杉並区保護司会/杉並区更生保護女性会/NPO法人杉並区保護観察協会

駅頭広報活動

時7月11日(月)~13日(水)午後4時~5時(雨天中止) 場11日=JR中央線西荻窪駅・阿佐ヶ谷駅▶12日=JR中央線荻窪駅・東京メトロ丸ノ内線東高円寺駅▶13日=JR中央線高円寺駅・京王井の頭線永福町駅 図三つ折りリーフレット・ティッシュ・マスクなど更生保護に関する普及啓発品の配布

ひまわりフェスタ

時8月1日(月)~3日(水)午前9時~午後5時(3日は3時まで) 場区役所1階ロビー 図更生保護・犯罪被害者支援に関するパネルの展示、刑務所作業製品の販売、更生保護や刑務所作業製品に関するクイズ(参加者には記念品を配布)

未来へ継ぐ、5つの物語

90周年記念インタビュー



この秋、杉並区は区制施行90周年を迎えます。区の歴史を語る上で欠かせない5つの出来事を「すぎなみ5ストーリーズ」として取り上げ、さまざまな方法で次世代に継承していきます。それぞれの時代の大きな節目に、先人たちはどう向き合ってきたのでしょうか。当時を知る人たちに、お話を伺いました。

東京ごみ戦争



▲昭和43年 清掃工場建設 反対運動の様子

戦後の経済成長で急増した東京のごみの大半を未処理のまま受け入れていた江東区では、悪臭やハエの大量発生などの環境被害が深刻化。区部の清掃行政を担っていた東京都は、各区に清掃工場の建設を計画します。

昭和41(1966)年11月、都は高井戸での工場建設を突如発表。地域への事前説明は一切なかったため、住民たちは反対運動を起こします。

一方、江東区は建設計画が遅々として進まないことに憤り、ごみの持ち込みを実力で阻止。杉並区の道路にはごみ

があふれます。こうした状況に、当時の都知事は「東京ごみ戦争」を宣言しました。

建設計画の発表から約60年。現在の杉並清掃工場の青空へ高くそびえる白い煙突は、高井戸のランドマークとなっています。緑が多く隣接の温水プールや地域区民センターには人々が集い、清掃車の姿も見あたらないたたずまいは、清掃工場とは感じさせません。紛糾を極めた反対運動から清掃工場が建設されるまでの経緯や思いを、当時反対運動に参加していた内藤昇さんと田澤敏夫さんに伺いました。

地域の子どもの未来のために、世界一の清掃工場を求めたんです

—— 当時、高井戸には緑が多かったようですが、そんなところに清掃工場を建てるとなれば大ごとだと思います。そんな大きな決定を住民はいきなり知らされたそうですが、当時の様子を教えてください。

内藤：農地の中に住宅が出来始めた頃です。水田跡の緑地に工場を建てるというんですが、そこは高井戸小学校の真ん前なんです。朝刊にチラシが1枚折り込まれて、何の相談もなくそこへ建てるというんですから、みんなびっくりですよ。

田澤：当時、内藤さんは小学校のPTA会長、私が副会長でした。とにかくみんなで反対しなきゃと、すぐに動きました。小中学校や商店街、町会などで声を掛け合い、5000筆の署名がすぐに集まったんです。反対同盟を結成するに当たり、人望が厚い町会長の内藤祐作さんが委員長に推され、都と交渉を始めました。

—— 都との交渉は難航し、反対運動は足掛け9年に及んだそうですね。

内藤：交渉の最中も都が土地の測量に来るので、それを阻止するために見張り小屋を設けてね、いつも誰かが詰めているんです。測量隊がやってきたら、サイレンや石油の缶を鳴らしてね、すぐに地域の人たちが集まってきて相手を押し返すわけです。政党や活動家から共闘を持ちかけられましたが、本当に地元を愛する住民の素朴な反対運動でしたから、祐作さんは全て断っていましたよ。

—— 杉並区からのごみの持ち込みを江東区が拒んだことで、区内にごみがあふれる様子を見てどのように感じましたか。

内藤：都の清掃行政の怠慢のツケを杉並区が負わされ、高井戸が悪者にされるのはおかしい、と思いましたね。

田澤：もともと反対した理由は、空気や水、交通などの面で、地域の環境悪化を恐れたからです。だから清掃車専用の地下道路の整備や、国よりも桁違いに厳しい環境基準での稼働を都が確約したことで、我々も歩み寄っていったわけです。

—— それが、昭和49(1974)年の和解につながったわけですね。

田澤：悩んだ末、こちらも応じることに決めたのは、地域と子どもたちの未来を考えてのことでした。和解条項には、市民センター(高井戸地域区民センター)の併設も記されたんですよ。反対同盟を受け継いだ杉並正用記念財団は、約束通り工場が運営されているか見届けるとともに、地域コミュニティーが活発になるよう今でも力を注いでいます。交渉の結果、技術の高い工場が建設され、地域の発展につながったことに自信を持っています。



田澤敏夫さん (前杉並正用記念財団常任理事)

—— その後、清掃工場は平成24(2012)年に一旦停止し、新工場への建て替えを行いました。

内藤：時代の変化とともに和解条項の変更が必要となりましたが、当時を知る私たちにとっては難しい判断でした。しかし、最先端の工場への建て替えとともに工場内に資料室や足湯スペース、清掃工場と地域区民センターのまわりを一周できるウォーキングロードができました。地域区民センターも大きくリニューアルされ、市民交流・清掃環境学習の場としてさらに発展したので、良かったのだと思います。次の世代の方々にぜひ長く受け継がれてほしいですね。



▲和解成立



▲杉並清掃工場と子どもの像

Information

「杉並区区制施行90周年」特設ホームページを開設!

今回の「東京ごみ戦争」のほか、「すぎなみ5ストーリーズ」のエピソードを紹介しています。また、90周年を祝うイベント等の情報も掲載しています。ぜひ、ご覧ください。



次世代育成基金活用事業

4年度「杉並区中学生小笠原自然体験交流」参加者募集

小笠原への第11期派遣生（派遣時期=5年3月）を募集します。美しい自然の中で行うさまざまな体験学習は、地球環境を自分たちの力で守ろうという強い思いを育みます。環境保全活動に関心や意欲のある皆さんの応募をお待ちしています。

期5年3月21日(祝)～26日(日) (5泊6日のうち船中2泊〈予定〉) 場東京都小笠原村 内シュノーケリング、ホエールウォッチング、ネイチャーガイド帯同の自然観察、天体観測ほか 内区内在住の中学生で、事前・事後学習会、成果報告会に全て参加でき、25m程度泳ぐことができる生徒 回30名(予定。選考) 費船中の食費等は自己負担 申区立中学校の生徒=応募用紙(学校で配布)を、各学校の締め切り日までに担任の先生へ提出▶区立中学校以外の生徒=応募用紙(区ホームページから取り出せます)を、9月22日までに済美教育センター(〒166-0013堀ノ内2-5-26)へ郵送・持参 同センター教育指導係☎3311-0021 他アレルギーやぜんそく等の個別対応不可。本事業に参加した生徒は、杉並区中学生海外留学・広島平和学習中学生派遣事業への参加不可。他の次世代育成基金活用事業に参加経験のない生徒を優先する場合あり。氏名・学校名や活動中の様子の写真を区ホームページ・広報紙等の刊行物へ掲載する場合あり



写真展・物産展を開催します

交流自治体の催し



▲南相馬市の写真展



▲小千谷市の米ちまき

自治体	催し名	日時・場所・内容等	問い合わせ
福島県南相馬市	写真展	期7月11日(月)～15日(金)午前8時30分～午後5時 場区役所1階ロビー・2階区民ギャラリー 内「相馬野馬追フォトコンテスト」グランプリ作品の展示	南相馬市観光交流課☎0244-24-5263
東京都青梅市	物産展	期7月19日(火)・20日(水)午前10時～午後3時(売り切れ次第終了) 場区役所中杉通り側入り口前 内特産品の販売 他マイバッグ持参	青梅市企画部秘書広報課 交流担当☎0428-22-1111
	写真展	期7月19日(火)～22日(金)午前8時30分～午後5時 場区役所2階区民ギャラリー 内観光スポットの写真展示	
新潟県小千谷市	おぢやフェア	期7月24日(日)午前11時～午後1時30分(売り切れ次第終了) 場小千谷学生寮(井草4-16-23) 内特産品・産直品の販売 他マイバッグ持参。車での来場不可	小千谷市産業開発センター ☎0258-83-4800

※いずれの写真展も、初日と最終日は開始・終了時間が前後する場合あり。

あなたの自慢の朝食レシピを教えて!

中学生「すぎなみ朝ベジごはん」メニューコンテスト

中学生にとって、食生活は生涯の健康づくりの大切な基礎です。勉強やスポーツに取り組む上でも欠かせない「朝食」をテーマに、「こんな朝ごはんが食べたい」というメニューを考えて、ぜひご応募ください。



▲3年度受賞作品

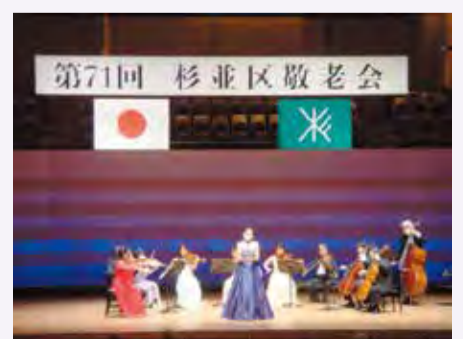
内区内在住・在学の中学2年生 申申込書(区ホームページから取り出せます)を、9月9日までに杉並保健所健康推進課栄養指導担当(〒167-0051荻窪5-20-1)へ郵送・持参 場すぎなみ食育推進実行委員会事務局☎3391-1355 他書類審査合格者には調理審査を実施。優秀作品は作品集等で紹介。詳細は、区ホームページ参照

式典と演奏

杉並区敬老会

75歳以上の方(区内在住で昭和22年9月19日以前に生まれた方)を対象に開催します。参加は事前申込制です。
— 問い合わせは、高齢者施策課いきがい活動支援係へ。

期8月29日(月)～9月2日(金)①午前10時30分～11時30分②午後2時30分～3時30分(29日は②のみ。いずれか1回) 場杉並公会堂(上荻1-23-15) 内第1部=式典▶第2部=弦楽アンサンブルとソプラノ歌唱(出演=日本フィルハーモニー交響楽団) 回各700名(抽選) 申申し込みはがき(6月27日発送済み)を、7月15日までに高齢者施策課いきがい活動支援係へ郵送 他結果は8月9日以降に通知



JR高円寺駅・阿佐ヶ谷駅・西荻窪駅 開業100周年記念イベント



JR高円寺駅・阿佐ヶ谷駅・西荻窪駅は、大正11年7月15日に開業し、今年で100周年を迎えます。各駅で、写真展示、階段アート、なみすけ&ナミー撮影会、キーワードラリーなど、さまざまな企画を開催します。ぜひご来場ください。

場所 JR高円寺駅・阿佐ヶ谷駅・西荻窪駅 ほか

3駅共通のイベント

● なみすけ&ナミー撮影会

杉並区公式アニメキャラクター「なみすけ」「ナミー」（高円寺駅は「なみすけ」のみ）と一緒に写真が撮れます。

時 高円寺駅（高架下空き倉庫〈阿佐谷南2-36〉）=7月16日(土)▶阿佐ヶ谷駅=7月17日(日)▶西荻窪駅=7月18日(祝)



● ジモトート完成デザイン発表

地元のリクエストを参考に制作したトートバッグ「ジモトート」。高円寺・阿佐ヶ谷・荻窪・西荻窪エリアの各デザインをお披露目！

時 高円寺駅（高架下空き倉庫）=7月16日(土)▶阿佐ヶ谷駅=7月17日(日)▶西荻窪駅=7月18日(祝)

● 写真展示

各駅周辺の開業当初から現在に至る様子を写真で振り返ります。

時 7月から順次

● キーワードラリー

駅周辺の各施設・店舗を巡り、掲示されているキーワードを集めよう！6文字のキーワードから合言葉を完成させた方に、オリジナル景品（先着順。なくなり次第終了）をプレゼント！

時 7月4日(月)~31日(日) 因 台紙配布場=区内JR中央線各駅等▶対象施設・店舗=JULES VERNE COFFEE、トリアノン洋菓子店高円寺本店、カフェgion、釣り堀寿々木園、街頭饅頭店 吉祥天、手づくりハム・ソーセージ専門店フランクフルト西荻窪本店▶景品引き換え場所=高円寺駅・阿佐ヶ谷駅・西荻窪駅各改札窓口（引き換え時間=午前9時~午後7時）

● 階段アート

各駅のオリジナルキャラクターデザインの階段アートが見られます。

時 7月から順次

● 3駅合同オリジナルグッズ販売

時 3駅のNewDays

● 100周年バッジの着用

区内JR3駅の100周年を記念したバッジを社員の皆さんが着用します！

各駅のイベント

高円寺駅

● 高架下空き倉庫イベント

- ・プロジェクター放映
 - ・体験コーナー（列車非常停止ボタン・マジックハンドなど）
 - ・駄菓子販売
- 時 7月16日(土)午前10時~午後4時

● みらいの駅・鉄道展

高円寺学園の生徒が「みらいの駅・鉄道」をテーマに描いた絵を展示します。

時 7月31日(日)まで

阿佐ヶ谷駅

● 南口駅前広場イベント

- ・ジャズ生演奏（主催=阿佐ヶ谷ジャズストリート）
 - ・杉並法人会 相談会
 - ・小菅村物販
 - ・阿佐ヶ谷百貨店
- 時 7月17日(日)午前11時~午後4時

● みらいの阿佐ヶ谷展

杉並第一小学校の生徒が「阿佐ヶ谷という街の未来像」をテーマに描いた絵を展示します。

時 7月31日(日)まで

● ビーンズ阿佐ヶ谷による企画（キッチンカー、中央線と高架下の歴史ボード展等）

時 7月31日(日)まで

西荻窪駅

● 構内店舗コラボオリジナル商品の販売

100周年記念①オリジナルドリンク②シール付きパン、ハッピーバッグを販売します。

時 場 ①7月31日(日)まで、午前7時~午後8時（土・日曜日、祝日は9時から）=PLUS+STAND COFFEE②7月18日(祝)午前8時~午後9時=Daily Table KINOKUNIYA 西荻窪駅店

時 直接、各駅改札窓口

JR高円寺駅・阿佐ヶ谷駅・西荻窪駅 開業100周年記念企画展 すぎなみ鉄道出発進行！

場所 郷土博物館



展覧会

区内を走る鉄道の歴史や、珍しい鉄道関連資料を紹介します。

時 7月16日(土)~9月4日(日)午前9時~午後5時（月曜日、毎月第3木曜日〈祝日の場合は翌日〉は休館） 費 100円（観覧料。中学生以下無料）

①Nゲージ運転体験

②レールトイ展示&自由走行

時 ①7月17日(日)、9月4日(日)②7月26日(火)、8月6日(土)午前10時~午後4時（②は11時から） 対 小中学生（小学校低学年以下は保護者同伴）

講演会

「甲武鉄道がやってきた~中央線の誕生前夜」

時 8月27日(土)午後2時~4時 講 鉄道歴史研究者・中村建治 対 中学生以上の方 申 往復はがき（16面記入例）で、同博物館。または東京共同電子申請・届出サービス（右2次元コード）から申し込み/ 申込締め切り日=8月12日



………… いずれも ………

時 郷土博物館（〒168-0061大宮1-20-8 ☎3317-0841）

見つかる。わたしのライフワーク。

すぎなみ地域大学 8・9月開講講座の 新規受講生を募集します

すぎなみ地域大学は、地域活動に必要なスキルを身に付けるための学びの場です。
—— 問い合わせは、地域課すぎなみ地域大学担当☎3312-2381へ。

地域大学学長講演会

「言葉とコミュニケーション」

時9月4日(日)午後2時～4時 場阿佐谷
地域区民センター(阿佐谷北1-1-1)
師金田一秀穂(右写真) 定70名(申
込順) 申電話で、地域課すぎなみ地
域大学担当☎3312-2381



〈開講講座一覧〉

講座名	日時・対象・定員(抽選)・費用	申込締め切り日
地域活動基礎コース		
まちとつながる!まちあわせカフェ	時8月23日～9月6日の毎週火曜日、午後2時～4時(計3回) 定12名	8月1日
活動前のスキルアップゼミ	時9月20日(火)・27日(火)、10月4日(火)・14日(金)午後1時30分～4時30分(計4回) 定16名	8月25日
地域活動実践コース		
救急協力員講座	時①8月9日(火)②9月9日(金)午後1時30分～4時45分 対区内在住・在勤・在学で、救命技能認定証を持っていない16歳以上の方 定各16名 費各500円	①7月19日 ②8月15日
救急協力員上級講座	時8月10日(水)午前9時15分～午後5時30分 対区内在住・在勤・在学で、上級救命技能認定証や応急手当普及員認定証を持っていない16歳以上の方 定16名 費1000円	7月19日
地域防災コーディネーター養成講座	時8月20日(土)・27日(土)、9月3日(土)・17日(土)午前10時～午後4時(計4回) 定16名 費4000円	7月26日
ゲートキーパー養成講座	時9月13日(火)午前10時～正午 定18名	8月15日

※場所はいずれも区役所分庁舎(成田東4-36-13)。対の記載がないものは、区内在住・在勤・在学の方。

申し込み 方法

はがき・ファクス・Eメール(16面記入例)に受講動機と修了後の活動目標、在勤・在学の場合は勤務先・学校名も書いて、地域課すぎなみ地域大学担当(〒166-0015成田東4-36-13☎3312-2387✉tiikidaigaku-t@city.suginami.lg.jp)。またはすぎなみ地域大学ホームページ(右2次元コード)から申し込み 他詳細は、募集案内(駅の広報スタンド、区役所、区民事務所、図書館等で配布)参照



人と人、地域と地域をつなぎ、杉並を元気に

すぎなみフェスタ2022 協賛、テント出展・出店者等を募集します



—— 問い合わせは、すぎなみフェスタ実行委員会事務局(文化・交流課すぎなみフェスタ担当内)へ。

すぎなみフェスタ2022

日時 11月5日(土)・6日(日)
午前10時～午後3時30分(6日は3時まで)

場所 桃井原っぱ公園(桃井3-8-1)
桃井第一小学校(桃井2-6-1)
西荻地域区民センター(桃井4-3-2)

対交流自治体等の物産展、フードエリア、体験イベントほか

① 協賛

対種類=ホームページ広告、ステージ広告、会場広告 他詳細は、すぎなみフェスタホームページ参照

② テント出展・出店者

対2日間利用(1日利用)=大張り=4万5000円(2万8000円)▶中張り=3万円(1万8000円)▶資格=区内に本店、事業所または活動場所がある団体等

③ ステージ出演者

対出演時間=30分(入退場、準備等を含む) 対区内在住の方、区内事業者・団体 対メインステージ=2・3組▶ミニステージ=3・4組(選考)

…… いずれも ……

対申込書(すぎなみフェスタホームページ(右2次元コード)から取り出せます)を、①8月31日②③7月29日までにすぎなみフェスタ実行委員会事務局(文化・交流課すぎなみフェスタ担当内)☎5307-0683へ郵送・ファクス



図書館 7月の行事

——問い合わせは、各図書館へ。

図書館	日時	内容・講師・対象・定員・申し込み方法等
永福 (永福3-51-17 コミュニティふらっと 永福内 ☎3322-7141)	7月26日～8月23日の毎週火曜日 午前10時～11時・午後2時～3時	夏休みしゅくだいおたすけ隊 ☎小学生 定各2名(先着順)
	7月31日(日) 午前10時30分～11時30分・ 午後1時30分～2時30分	ぷるぷる?ぺたぺた?スライムづくり ☎小学生 定各6名(申込順) ☎電話または直接、7月10日から同図書館
柿木 (上井草1-6-13 ☎3394-3801)	7月23日(土) ①午後3時～3時20分 ②3時30分～3時50分	夏休みスペシャルおはなし会 ☎①夏のお話(幼児向け)②こわいお話など(小学生向け) ☎幼児～小学生とその保護者 定各20名(先着順)
高円寺 (高円寺南2-36-25 ☎3316-2421)	7月27日(水) ①午後3時～3時20分 ②3時30分～3時50分	こわいおはなし会 ☎①絵本(幼児向け)②語り(小学生向け) ☎幼児～小学生(幼児は保護者同伴) 定各8組(申込順) ☎電話または直接、7月16日から同図書館
宮前 (宮前5-5-27 ☎3333-5166)	7月22日(金)～8月31日(水)	みや～まえくんのひみつ展 ☎原画展示、グッズ紹介
	7月30日(土) 午後2時～4時	ワークショップ「オリジナルキャラクターを作ろう！」 ☎絵本作家・スギヤマカナヨ ☎小中学生(小学校低学年は保護者同伴) 定18名(申込順) ☎電話または直接、同図書館
成田 (成田東3-28-5 ☎3317-0341)	7月18日(祝) 午前10時～10時45分・ 11時30分～午後0時15分	なりのみかがく研究室～光るスライムを作ろう ☎小学生 定各12名(申込順) ☎電話または直接、7月4日から同図書館
西荻 (西荻北2-33-9 ☎3301-1670)	7月23日(土) 午後2時～3時30分	夏休み工作会(音の工作と実験) ☎5歳～小学生(未就学児は保護者同伴) 定15名(申込順) ☎電話または直接、7月6日から同図書館
	7月30日(土) 午前10時30分～11時	夏のこども映画上映会 ☎忍たま乱太郎 ☎幼児～小学生とその保護者 定15名(申込順) ☎電話または直接、7月19日から同図書館
阿佐谷 (阿佐谷北3-36-14 ☎5373-1811)	7月20日(水) 午後2時10分～2時30分・ 3時～3時20分	夏のスペシャルおはなし会 ☎ルピナス絵本の会 ☎3歳～小学生とその保護者 定各10組(申込順) ☎電話または直接、7月5日から同図書館
	7月28日(木) 午後2時10分～2時30分・ 3時～3時20分	聞かせや本舗による夏がいっぱいおはなし会 ☎東原中学校生徒 ☎3歳～小学生とその保護者 定各10組(申込順) ☎電話または直接、7月5日から同図書館
南荻窪 (南荻窪1-10-2 ☎3335-7377)	7月23日(土) 午前10時～11時・ 午前11時30分～午後0時30分	カブトムシ・クワガタをみてみよう! 定各16名(申込順) ☎電話または直接、7月9日から同図書館
下井草 (下井草3-26-5 ☎3396-7999)	7月23日(土) 午後2時～3時30分	夏のスペシャル工作会 ☎和紙で作るきらきらランタン ☎小学生 定8名(申込順) ☎電話または直接、7月9日から同図書館
方南 (方南1-51-2 ☎5355-7100)	7月28日(木) 午後3時～4時30分	めざせ!生きものマスター ☎小学生 定16名(申込順) ☎電話または直接、7月13日から同図書館
今川 (今川4-12-10 ☎3394-0431)	7月23日(土) 午後2時～2時30分	こわいおはなし会 ☎幼児～小学生とその保護者 定10名(申込順) ☎電話または直接、7月9日から同図書館
	7月26日(火) 午後2時～3時	図書館ツアー「きょうからキミも探検隊」 ☎小学生 定5名(申込順) ☎電話または直接、7月9日から同図書館
	7月27日(水) 午後2時～2時30分・2時35分～3時5分・ 3時10分～3時40分	夏のこども映画会「レオレオニ」 ☎幼児～小学生とその保護者 定各5組(先着順)

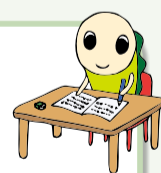
杉並区図書館を使った調べる学習コンクール



日頃、疑問に思っていること、不思議に思っていることを、図書館を使って調べまとめた作品を募集します。

☎作品のテーマは自由。応募者本人の創作で未発表の作品に限る▶**サイズ**=小学生はB4判または八ツ切り。中学生以上はA4判まで▶**ページ数**=50ページ以内(表紙、目次、参考文献一覧を除く)▶**募集期間**=9月2日～22日▶**その他**=調べるときに利用した本の名前・ホームページアドレス・図書館名を明記 ☎区内在住・在学の小学生～高校生 ☎区立小中学生で、学校で作品を取りまとめている=学校へ提出/個人=作品に応募用紙(図書館で配布。区ホームページからも取り出せます)を添えて、各図書館へ持参 ☎中央図書館事業係☎3391-5754 ☎入選作品は表彰式の後に展示。氏名・学校名・学年は原則公開。上位作品は、図書館振興財団が主催する全国コンクールの三次審査に推薦。全国コンクールで入賞した作品の著作権は、図書館振興財団に帰属

図書館で調べ学習をしませんか?



夏休みに、子どもたちが図書館の会議室や多目的ホールを利用して、調べ学習をすることができます。

☎7月16日(土)～8月31日(水)(図書館で異なります。いずれも、休館日、行事等で使用する日を除く) ☎中央・永福=小学生とその保護者▶西荻・南荻窪・今川=小学生とその保護者、中学生▶高井戸・方南=どなたでも

夏休み図書館チャレンジ



図書館で読書にチャレンジして、スタンプやシールを集めると、すてきなプレゼントがもらえます。実施期間・対象などの詳細は、各図書館へお問い合わせください。

※申し込みは「広報すぎなみ」の発行日からとなります。
※申込締め切り日に(消印有効)の記載がない場合は必着です。
※紙面上では市外局番「03」の表記を省略しています。